

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ
 国立病院機構福岡病院

福岡病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	小児科医長 本村 知華子
2. 研究課題名	中用量吸入ステロイド治療中のぜん息児の呼吸機能低下に対する効果的な治療法探索に関する研究
3. 研究の概要 (個人情報の利用の目的)	<p>ぜん息診療で呼吸機能検査はよく実施されているが、小児では手技的な問題による測定値のバラツキがあり、わずかな変化の経年的な積み重ねが評価しにくい。そのため、呼吸機能の推移を迅速に解析するプログラムにより、長期的な呼吸機能の評価を行い、呼吸器能低下例を同定する。</p> <p>方法:電子カルテおよびスパイロメーターよりデータを抽出して呼吸機能各パラメーターの推移を解析する。また臨床的背景も同様に集積解析を行い、呼吸機能低下に関わる因子を明らかにする。</p> <p>解析方法:経時的な呼吸機能パラメーター値を直線回帰法で解析、患者毎に年変化率を算出する。患者毎の変化グラフも描画する。身長はZスコアを算出して、推移(成長)を評価、成長曲線のプロットも行う。</p> <p><連結可能匿名化および解析を実施する施設> 抽出した情報は連結可能匿名化して、電子データとしてDVDまたはUSBメモリーに保存する。匿名化ID照合表はネットワークから隔離した電子媒体で保管する。匿名化した電子データをDVDに記録され、解析を実施する国立病院機構三重病院に送付する。</p> <p>解析後、匿名化電子データ及び解析結果は再度、国立成育医療研究センターに送付され、匿名化ID照合表を用いて、呼吸機能低下例を同定、治療方針決定の参考とする。</p> <p>研究期間(データ収集期間):倫理審査承認後から2026年3月まで</p>
4. 使用する診療情報	<p>診療情報内容:年齢、性別、身長、体重、呼吸機能検査データ(FVC、%FVC、FEV1、%FEV1、FEV1/FVC(1秒量)、%V50、%V25、PEF、%PEF、呼気中一酸化窒素(FeNO)等)</p> <p>対象診療期間:2010年10月1日～2023年3月31日</p>
5. 使用する検体	なし
6. 病名	気管支喘息

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構福岡病院管理課
 管理課長

住所 : 〒811-1394 福岡市南区屋形原4丁目39-1

電話:092-565-5534

FAX:092-566-0702

(お問い合わせは、なるべく、FAX又は郵送でお願いいたします。)